



日本共産党
清水 雅人

(仮称) 女性活躍推進センター について

質問 この計画は、市長の2期目の公約でもあり、新施設計画づくりを進めていることについて、内容が広く報道された。検討経過と計画を、市民に説明する必要があるのではないかと、考えを伺う。

答弁 実現可能性の調査であり、検討をスタートした段階と認識していただきたい。

前回の定例会の質問の中で、ハードを重視していると捉えているように感じられますが、私が市長になってからは、公共施設マネジメント計画を策定し、維持管理費を抑える努力をしています。その私が、箱物を重視していると思われるのは、残念な思いです。市民の皆さんに理解いただけるように、よく意見などを聞きながら、拙速になることなく、女性活躍推進センターを進めていきたいと考えています。

滝川西高等学校について

質問 小中学校については、平成22年度に立てた計画で、建築後20年から30年で大規模改修、40年過ぎたら改築という基本的な考えがあったが、西高にはないのか伺う。

答弁 今はありません。

質問 整備方針策定についての考えを伺う。

答弁 今後調査し、いつごろ、どの程度の改修が必要なのか、検討していきたいと考えています。

滝川工業高等学校について

質問 5月に滝川工業高等学校と北日本自動車大学校が高大連携協定を結んだ。今後、自動車業界からの求人がさらに増えるなど、効果が期待される。中空知の経済存続には、毎年20人以上が地元就職する北空知学区唯一の工業高校の充実が必要と考えるが、市はどのように連携しているか伺う。

答弁 道立高校を直接的に指導監督する立場にはないが、要望などを確認しながら支援が可能な部分については、各所管とも協力して取り組んでいきたいと考えています。



日本共産党
館内 孝夫

震災時における障がい者や要配慮者に対する避難確保の仕組み について

質問 都道府県や各自治体において、障がい者や要配慮者に対する避難場所の取り組みが進められている。災害が発生し、在宅療養されている方への対応など、多様な事例が発生すると思われる。

本市では、在宅療養者や障がい者への対応などのマニュアルはあるのか伺う。

答弁 障がい者や要配慮者への対応については、多種多様となることから、個々についての詳細な記載はされていませんが、生活介助などが必要な市民に対し、それぞれに合った適切な対応をすることとしています。

また、在宅療養者や人工透析利用者などの医療を必要としている市民に対しては、医師会などと連携し、医療機関の情報を提供するなど対応をしています。

質問 町内会では、高齢者世帯、独居高齢者世帯を見守る活動を始めているが、まだ見守り活動をしていない町内会はどれくらいあるのか。また、緊急時や大規模災害の備えのために町内会への呼びかけがさらに必要となり、大規模災害時には町内会が作成した緊急時支援者リストなどの活用も必要と思うが、町内会との打ち合わせはされているのか伺う。

答弁 滝川市町内会連合会連絡協議会では平成28年度から重点取り組みとして、高齢者見守りネットワークの推進を始めています。

147の単位町内会の取り組みの状況は、高齢者見守り対象者名簿を作成した町内会は36町内会、高齢者への戸別訪問を行ったのは23町内会、高齢者見守り組織整備に着手したのは17町内会と聞いています。今年度も引き続き各町内会に対し、高齢者見守り対象者名簿作成への協力を積極的に働きかけ、町内会のみならず民生委員や行政、社会福祉協議会などへ情報共有を図りながら、実効性のある高齢者見守りネットワークを目指したいと考えています。